

■ 玉川子ども体験合校

(遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 文化教育部会)

1 【活動の趣旨】

子どもの学校外での体験活動や交流活動を学校・地域が連携して支援し、地域の未来の希望となる子どもの育成（自発的に考えて自立できる力、他者への思いやり、協調する心）を目指す。

2 【特徴的な活動内容】

○第1回「防災体験教室」

実施：2022年6月11日（土）

場所：湖南広域消防局南消防署 参加者：子ども12名

*小学3～6年生を対象に、車両見学、起震車体験やホースを使った放水体験などをした。消防署の皆さんへの質問がたくさん飛び交い、防災意識を高めることができた。



【 防災体験教室 】

○第2回「夏休みふれあい交流体験教室」

実施：2022年夏休み期間（内5日）

場所：玉川まちづくりセンター 参加者合計：子ども34名

*センターや地域で活動している皆さんと交流しながら、空手・合唱・卓球・木彫り・けん玉を体験した。



【ふれあい交流体験(木彫り)】

○第3回「もちつき体験」

実施：2022年11月12日（土） 場所：玉川小学校

参加者：子ども46名

*完全入替の2部制で開催。地域の方々の指導を受け、昔ながらの杵と臼を使ったもちつきを体験した。



【 もちつき体験 】

○第4回「書き初め体験」

実施：2023年1月6日（金）

場所：玉川まちづくりセンター 参加者：子ども21名

*地元出身の書道家三浦清舟先生の指導のもと、日本の伝統文化である書き初めを体験し、思い思いに筆を走らせた。



【 書き初め体験 】

○第5回「科学体験～科学実験を楽しもう！～」

実施：2023年2月18日（土）

場所：玉川小学校体育館 参加者：子ども32名

*立命館大学ライフサイエンス研究会の皆さんによるショー鑑賞、科学実験を体験し、科学の楽しさに触れることができた。



【 科学体験 】

3 【実施に当たっての工夫】

地域の各種団体の協力により、日頃できない体験の機会をつくり、子どもたちが自ら考え、学び、将来自立できるように協力者はできるだけ見守るようにした。

4 【事業の成果】

色々な体験を通して地域の方々と関わることで、協調性や自主性を高めることができた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

実行委員の多くが1年任期のため、経験を活かした事業展開が難しい。